

東京大学との共同研究が「夏のDigi 田甲子園」岐阜県代表に決定されました

中津川市は、令和2年度から東京大学 交通・都市・国土学研究室との共同研究を進めており、自動運転技術を活用したまちづくりを目指しています。この共同研究は、内閣府未来技術社会実装事業の採択を受け、国などの支援をいただきながら実施します。

本共同研究について、内閣官房「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた取組みの一環として「夏のDigi 田甲子園」に応募したところ、岐阜県代表に決定されました。

■中津川市の応募内容

「超高速交通網との接続に向けた自動運転ネットワークの導入と地域拠点整備による新たな人の流れ創出事業」

(概要) 東京大学との共同研究により、付知町地区に人や農産品の出荷などを行う自動運転技術・予約アプリを導入し、古民家を活用した新たな交通・交流拠点を創出することで、リニア岐阜県駅や神坂スマートインターチェンジの整備等の広域交通の整備効果を中心部から離れた地域にも波及させ、地域の活性化を図る。

■岐阜県代表（選考結果）

- ・実装部門【推薦枠：指定都市・中核市等1、市1、町村1】
岐阜市、飛騨市、関ヶ原町
- ・アイデア部門（数年以内に実装見込みの取組み）【推薦枠：1】
中津川市
- ・選考について
 - ・県内市町村から応募のあった取組み（25市町村・36件）の中から選考評価会議にて選考
 - ・岐阜県代表として本選に進む推薦市町村（3市1町）を決定。今後、各都道府県の代表が出そろった後は、国民によるインターネット投票が実施される予定。

■「夏のDigi 田甲子園」の概要

- ・デジタルの力を地域の課題解決や魅力向上などにつなげる「デジタル田園都市国家構想」の一環として、特に優れた取組みやアイデアを総理大臣が表彰する「夏のDigi 田(デジデン)甲子園」が開催されます。
- ・主催 内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
- ・応募対象
デジタルの活用によって地域課題を解決する市区町村の取組み
詳細はこちら「夏のDigi 田甲子園」政府公式サイト
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital_denen/koushien.html



お問い合わせ先

中津川市次世代交通研究室 担当者：北原
電話：0573-66-1111（内線334）